

氏名	田口孝行	部署	理学療法学科	職名	教授
研究分野	地域リハビリテーション、ヘルスプロモーション				
学位	博士（保健科学）				
学歴	1990年4月：秋田大学医療技術短期大学部理学療法学科、1997年10月：放送大学教養学部生活と福祉専攻、2001年4月：筑波大学大学院教育研究科修士課程、2004年4月：東京都立保健科学大学大学院保健科学専攻博士課程				
経歴	1993年4月：東京都リハビリテーション病院、1998年5月：東京都立保健科学大学保健科学部助手、2001年4月：埼玉県立大学保健医療福祉学部助手、2005年4月：埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、2011年4月：埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授、2014年4月：埼玉県立大学保健医療福祉学部教授				
所属学会（役職）	日本理学療法士協会、日本公衆衛生学会、日本老年医学会、日本老年社会学会、日本保健科学学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、専門リハビリテーション研究会、日本PNF研究会（監事）、埼玉県理学療法士会（理事・副会長、学会評議員）				

【2021年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	加齢に伴う感覚機能の変化	共著	なし		理学療法学48(3), 343-349	○田口孝行, 新岡大和
2	学部および実践者における多職種連携教育の実践	単著	なし		日本ヒューマンケア・ネットワーク学会誌19(1),2-7	○田口孝行
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	労働者における疼痛の破局的思考や疼痛の自己効力感とプレゼンティズムの関係	共同		第94回日本産業衛生学会, 松本市	岸本俊樹, 北島義典, 田口孝行	2021.5.19
2	労働者における疼痛の破局的思考と疼痛の自己効力感の程度による組み合わせとプレゼンティズムとの関係	共同		第8回日本予防理学療法学会学術大会, Web開催	岸本俊樹, 北島義典, 田口孝行	2021.11.13
3	イメージ写真を用いた 本人像の共有の効果	共同		第53回日本医学教育学会大会, Web開催	米岡裕美, 柴崎智美, 田口孝行, 横山恵子, 川俣実, 本橋千恵美, 高橋幸子, 金田光平, 森 茂久	2021.7.30
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	「多職種協働ケアマネジメント」に関する教材の検討及び開発 ーコンピテンシーとの関連性/現行のマネジメント展開上の課題を意識してー	共著		令和2年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業））分担研究報告書	川越雅弘、田口孝行、河合綾香	2021.5.28
2	共通基礎課程の基本骨格、導入による影響等における理学療法士・作業療法士へのヒアリング概要と得られた知見について	共著		令和2年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業））分担研究報告書	○田口孝行、川越雅弘	2021.5.28
3	学部学生および現場実践者を対象とした多職種連携教育の実践	単著		第34回日本総合病院精神医学学会総会：シンポジウム、福井（オンライン、オンデマンド）	○田口孝行	2021.11.20
4	未来大学 健康長寿プログラム 運動機能及び体組成測定結果 報告書	単著		埼玉未来大学	○田口孝行	2021.11

5	地域共生社会で活躍する対人支援専門職の育成－共通基礎課程をめぐるチャレンジャー	共著	第80回日本公衆衛生学会総会：シンポジウム30（抄録集p148），東京	○（座長）川越雅弘、田口孝行	2021.12.22
6	彩の国連携力育成プロジェクトにおける連携力育成の取組み	共著	第80回日本公衆衛生学会総会：シンポジウム30（抄録集p150），東京	柴崎智美、田口孝行	2021.12.22
7	複数の専門資格取得の希望状況と実践に照らした共通基礎課程コンピテンシーの現状専門教育の状況	単著	令和3年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業））分担研究報告書	○田口孝行	2022.3.28
8	身体的フレイル（栄養・口腔・運動）と社会的フレイル（階層性社会参加）の関係	単著	埼玉県立大学奨励研究報告書	○田口孝行	2022.2.14
9	吉川市におけるフレイルの実態調査と吉川市版フレイルチェックの見直し	単著	2021年度 吉川市受託研究報告書	○田口孝行	2022.3.28

2. 競争的資金等の研究

	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	吉川市受託研究	吉川市モデル地域におけるフレイルの実態調査に関する研究	研究代表者（20万円）	2021.5.1-2022.3.31
2	令和3年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業））	複数の専門資格取得の希望状況と実践に照らした共通基礎課程コンピテンシーの現状専門教育の状況	研究分担者（55万円）	2021.4-2022.3

3. 教育業績

(1) 講義

	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	老年期障害理学療法技術学（3年前期）	○	8	高齢期に起こりやすい障害を想定した介助・介護方法の演習。また、地域の高齢者を招き学生が考案した健康講座を実践的に実施。
2	生活環境論（2年前期）	○	8	リハビリテーションにおける家屋調査、家屋改造等に関する講義。
3	理学療法応用技術学C（生活環境支援）（3年後期）	○	8	生活環境支援の考え方の基本を学び、各種疾患に対する生活環境支援と適応についての具体的実践例を提示して解説した。
4	保健医療福祉概論（大学院）	○	6	保健医療福祉領域における研究方法と論文作成の基本について講義。各種社会保障制度、支援システムの課題と今後のあり方について検討する。また、医療と介護の連携等について講義。
5	IPWシステム開発論（大学院）		5	専門職のIPW能力開発の理解を深める。地域基盤型IPW実習の学習効果を解説し、4大学連携教育の取組状況と学習成果やその教育支援システムについて解説（発表会含む）。
6	地域リハビリテーション学		2	学校法人早稲田医療学園早稲田医療技術専門学校 保健学科：非常勤講師：地域支援事業におけるリハビリテーション活動

(2) 演習

	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	臨床運動学演習（3年前期）		13	失調症、脊髄損傷患者の動作分析に関する演習。
2	基礎理学療法学演習（1年後期）		2	協調性の維持と改善：協調性の維持と改善について理論と原理について解説と演習を実施。
3	理学療法セミナーⅠ（OSCE1）		8	臨床教育実習Ⅱに向けた、理学療法に必要な問診、面接、及び基本的評価技術に関する演習を実施し、能力評価として客観的臨床能力試験を実施。
4	理学療法セミナーⅡ（OSCE2）		8	臨床教育実習Ⅲ・Ⅳに向けた、理学療法に必要な問診、面接、及び基本的評価・治療技術に関する演習を実施し、能力評価として客観的臨床能力試験を実施。

5	看護実践統合演習2-2		2	武蔵野大学看護学科：非常勤講師：「脳卒中患者、パーキンソン患者の動きの特徴、介助方法」について講義	
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	地域理学療法実習（3年後期）	○	23	介護老人保健施設における入所・通所・訪問リハについての詳細な業務に関する講義と、地域の重要な職種連携に関する演習（緩和ケア、生活環境整備）。	
2	ヒューマンケア体験実習（1年後期）	○	15	約400名の全学学生を対象にヒューマンケアについて考える。新型コロナの影響により本年度も学内実習で実施。通常は約80施設の協力を得て学外実習として実施。	
3	臨床教育実習Ⅰ		学外実習：2週間 学内：2コマ	理学療法検査・測定についての体験的学外実習。3名担当。	
4	臨床教育実習Ⅱ		学外実習：5週間 学内：5コマ	理学療法評価に関する学外実習。3施設担当。	
5	臨床教育実習Ⅲ		学外実習：6週間 学内：2コマ	理学療法における評価・治療の総合学外実習。3施設担当。	
6	臨床教育実習Ⅳ		学外実習：3週間 学内：2コマ	理学療法における地域リハビリテーション、および特別領域における総合学外実習。3施設担当。	
(4) 論文指導					
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文		2021.4-2022.1	主指導 2名 副指導 1名	
2	博士前期課程論文（修士論文）		2021.4-2022.3	主指導（指導教員） 1名 副指導（指導補助教員） 1名	
(5) その他					
	名称		期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	博士前期課程論文（修士論文）審査		2021.4-2022.3	主査：2名（川端陸、新井千花）	
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師					
	講演会、研修会、公開講座等の名称		主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	未来大学 熊谷学園（特定講座）		埼玉未来大学 熊谷学園	「楽しく体力アップ（痛みに対処した運動方法、ロコモ、サルコペニア、フレイル）」：講師	2021.4.28
2	IPW総合課程		埼玉県立大学	IPW総論①「IPW/IPEとは？」：講師	2021.8.21
3	2021年度臨床実習指導者講習会		日本保健医療大学	臨床実習指導者講習会：グループワーク・ファシリテーター	2021.9.14-15
4	2021年度臨床実習指導者講習会		日本医療科学大学	臨床実習指導者講習会：グループワーク・ファシリテーター	2021.9.25-26
5	本人が望む暮らしの実現」を目指したケースマネジメント研修会		埼玉県立大学研究開発センター	「在宅で生活するパーキンソン病の方の「喫茶店に行きたい」という思いを実現するために」：解説講師	2021.10.9
6	本人が望む暮らしの実現」を目指したケースマネジメント研修会		埼玉県立大学研究開発センター	「誤嚥性肺炎の入院治療後の方の「好きなものを食べたい」という思いを実現するために」：ファシリテーター	2021.10.2
7	IPW総合課程		埼玉県立大学	IPW実習ファシリテーター（介護老人保健施設 あすかHOUSE）	2021.11.6
8	令和3年度 静岡県立大学短期大学部 リカレント教育講座（オンデマンド）		静岡県立大学短期大学部 キャリア支援センター	「多職種連携実践における学ぶ姿勢とリフレクション」：講師	2021.11.1-30
9	令和3年度埼玉未来大学公開学習健康セミナー（オンデマンド）		埼玉未来大学	「「健康長寿プログラム いきいき健康チェック」の結果解説と健康習慣を身につけるためのアドバイス」：講師	2021.11.1-30
10	IPW総合課程		埼玉県立大学	IPW実習報告会・リフレクション：司会進行	2021.12.4
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等					
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称		任期
1	（越谷市）越谷市第8期越谷市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく介護保健施設等整備に係る運営協議会		会長		2018.7-2021.6

2	(埼玉県) 埼玉県医局機構 地域医療教育センター委員会	研修企画作業部会員	2019.4-
3	公益社団法人 埼玉県理学療法士会	副会長、学会評議会委員	2019.6-
4	公益社団法人 日本理学療法士協会	代議員	2020.4-2022.3
5	日本PNF学会	監事	2021.4-2022.3
6	第30回埼玉県理学療法学会	実行委員 (広報担当)	2020.4-2022.1
7	(越谷市) 地域包括ケア推進協議会	会長	2021.8-2023.7
8	第42回関東甲信越ブロック学会	副会長、準備委員	2021.8-2023.10
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
(4) その他			
	項目	相手方等	内容
1	該当なし		
5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	地域産学連携センター・所長	2021.4-2023.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	地域産学連携センター 専門職連携部会・部会長	2021.4-2023.3
3	学長指定プロジェクトへの関与	(大学間連携共同教育推進事業) 彩の国連携力育成プロジェクト (埼玉県立大学リーダー) 10年目	2012.10-
4	学科等における委員会等	臨床実習指導者講習会担当	2021.4-
5	学生支援	理学療法学科・ゼミ担当 (10名)	2021.4-2022.3
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		